

授業科目 基本工作実習

【担当教員名】 東江由起夫、大塚 博、坂井一浩	対象学年	1	対象学科	義肢
	開講時期	前期・後期	必修・選択	必修
	単位数	5	時間数	225

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

義肢装具等の製作に必要な機械や工具を安全かつ効率よく使用するために、これらの取扱い方法、管理方法および作業環境の整備について実習を通して学ぶ。また、義肢装具材料の種類や特性について理解し、加工技術を習得する。さらに、実習を通して“ものづくり”に対する姿勢、Workmanshipについて学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O s>】

1. 機械及び工具を安全に使うことができる。
2. 安全かつ効率よく作業を行うための環境整備ができる。
3. “ものづくり”に対するworkmanshipを実践できる。
4. 金属材料の適切な取扱いと加工ができる。
5. 石膏の適切な取扱いと加工ができる。
6. プラスチック材料の適切な取扱いと加工ができる。
7. 皮革材料の適切な取扱いと加工ができる。
8. 木材の適切な取扱いと加工ができる。
9. 繊維材料の適切な取扱いと加工ができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	1. オリエンテーション	1~3	
	2. プロジェクト1 (金属支柱付きAF0の製作) ・金属材料の加工 (曲げ、切削、穴あけ、仕上げ、締結)	4	
	3. プロジェクト2 (プラスチックAF0の製作)		
	1) 石膏材料の取り扱い方Ⅰ	5	
	2) 熱可塑性プラスチックの加工Ⅰ	6	
	3) 皮革及び繊維の加工Ⅰ	7	
	4. プロジェクト3 (殻構造義足の製作)		
	1) 石膏材料の取り扱い方Ⅱ	5	
	2) 熱可塑性プラスチックの加工Ⅱ	6	
	3) 熱硬化性樹脂の加工	6	
	4) 木材の加工	8	
	5) 組み立て作業	3	
	6) 皮革及び繊維の加工Ⅱ	7	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	絵とき 機械用語事典【作業編】	平田宏一・大高敏男・川田正國 著	日刊工業新聞社	¥2,625-
参考書	1)ハンディブック 機械	土屋喜一監修	オーム社	¥3,990-
	2)技能ボックス7 手仕上げのベテラン		大河出版	¥1,785-
その他の資料				

【評価方法】 実技試験 (70%)、実習に臨む姿勢 (30%)	【履修上の留意点】 ・製作実習は危険を伴うので心身の健康を整えて臨むこと。 ・安全に作業が行えるよう、身なりについても厳しく指導する。
------------------------------------	---

義肢装具自立支援学科 専門